

みんな元気ですか。9月25日に大阪の関西国際空港を発ち、アラブ首長国連邦のドバイを経由して、26日にケニアの首都ナイロビに着いてから3週間になりました。ナイロビの町の私の第一印象は、私が予想していたより小さいなあ、です。ビルも立ち並んでいますが、一部だけです。今回は、ケニアと首都のナイロビについて少し書いてみようと思います。

ケニアの人口は約3,190万人で、約58km²（日本の1.5倍）の土地に住んでいます。ナイロビは赤道直下に近いところにあります。それを聞くとみんな暑いと思うかもしれませんが、標高1,700mにあるので年の平均気温は17.5℃と過ごしやすいようです。ちょうど今は最高気温27℃、最低気温17℃くらいで、私は昼間は半そで、朝夕は長袖をはおって過ごしています。標高が高いせいか乾燥していて、目やのどがかわきやすいです。



ケニア季節には日本のような四季はありません。

- 1～3月…乾期（暑い）
- 7～9月…乾期（寒い）
- 4～6月…大雨期
- 10～12月…小雨季

ちょうど今は、小雨季で一日中ではありませんが雨が降っています（夕方が多いかな）。赤道直下に近いので年中通して日の出、日の入りの時間があまり変わらないのも日本とはちがいますね。

ちなみにみんなだったら、日本をどのように紹介しますか。日本の人口、自分の区・市の人口、面積など知っておくと、他の国の人と話すときに話しやすいですよ。



【↑ずっと向こうまで続く人の波】

10月10日は「モイデイ」、10月20日は「ケニヤッタデイ」という祝日でした。それぞれ、初代大統領ジョモケニヤッタが、2代目大統領モイが大統領になったのを祝う日です。実はケニアには、現在の大統領キバキを合わせてまだ3人の大統領しかいません（1963年12月12日にイギリスから独立）。<この12月に大統領選があり、今盛り上がっています。>

祝日は、多くのケニア人は家で過ごしているようです。この日はりきって町へ出かけていくと、ショッピングセンターの中のお店のほとんどが閉まっていた。土曜日も半日のところが多いようで、日曜日でも祝日ほどではありませんが閉まっているそうです。平日、たくさんの人が歩いていた道も日曜・祝日は少ないので歩きやすいです（でも何も無い）。



ケニア料理といえば、まず「ウガリ」かな。ウガリとは、トウモロコシの粉をお湯でこねたもので、ケニア（東アフリカ）の主食になります。これだけでは味はなく、片手でこねておかずといっしょに食べます。



スワヒリ語を話そう！

A: Hujumbo! (フジャンボ)

B: Si jumbo! (シジャンボ)

英語の Hi, Helloにあたります。よく「ジャンボ」と日本では紹介されていますが、正しい言い方はこれ。声をかけるほうとかけられたほうでは少し言い方がちがうんですね。

ちなみに「Polepole (ポレポレ)」とは「ゆっくり」という意味でケニアののんびりした様子を表している言葉だと思い、使うことにしました。

この写真のおかずは、「スクマウィキ」といってほうれん草に似た野菜のいため物に少し肉が入っています。赤く見えるのは「カチュンバリ」といってトマト、玉ねぎ、香草を細かくきざんで塩だけで味つけがされてあるものでいろいろな食べ物に合います。食後は「チャイ」といってインドから入ってきたミルクティーをいただきます。今のところは合わない食べ物はなくおいしく食べています。

<編集後記> 学級だよりも書いたことのない私が、このような便りを書き始めてしまっただけで続けられるもうすでに心配、、、でも、みんなにケニアのことが少しでも伝えられるよう書き続けたいと思います。もしよければみんなからの便りも待っています。私の住む町にちゃんと手紙がとどくかわからないので、首都ナイロビの私書箱を書いておきます。 → → →
4年生のとき勉強したローマ字でぜひ住所を書いてみてください。質問大歓迎！【鶴田佳代子】

Kayoko TSURUTA
JICA KENYA OFFICE
P.O.Box 50572-00200
Nairobi KENYA